論潮

これからのAM

明けましておめでとうございます。

旧年中は小社ならびに本紙に対し、暖かい励ましとご支持を大勢の方々から賜り、まことにありがとうございました。本紙もすでに五年目の半ばに達しており、その過程でさまざまな方から多くの有意義なご意見をいただいており、そうした無形のご援助が大いに本紙を支えて下さっている点を改めて強調し、ことしもまた〝開かれるべき未来〟に向って「論潮」を進めたいと存じます。なにとぞ一層のご鞭撻のほどお願い申し上げます。

＊

「アミューズメント」とは何か、と問われて普通一般に返ってくる答えは「娯楽」である。そういう解釈のしかたというものには、それなりの必然性があって、なにも間違ったものと考えるわけにはいかないが、アミューズメントを提供することで成り立っている当業界においては、近年ようやくその解釈を積極化する動きが出てきた。つまり、娯楽という一面的な次元でなく、人間社会におけるアミューズメントの将来はどうあるべきか、というふうに問いかける動きが、いくつか現実に現われてきたわけである。

わかりやすくするために、アミューズメントの概念を低く、つまりズサンにとらえた場合を考えて見よう。その場合、娯楽は昔ふうに言えば女子どもの慰みものであり、今ふうに言えば程度の低い時間の浪費、となるのであろうか。いずれにせよそれを提供する者の側には確たる信念もなく、提供される側もあまり期待はしていない。ときおり傑作な楽しみかたもあるだろうが、それらの娯楽について深く考えるところはなく、経済的に見れば大うけしてボロ儲けをすることがあったり、その逆のことがあったりで、およそ安定しない――過去のすべてがそうではないが、いくぶんそういう考えが残っていたことは確かだと思われる。

いくら〝庶民のささやかな娯楽〟と言っても、それ以上の考えは出てこない、というのが、なんとなく初期のころにあったアミューズメントの概念だったように思われる。

具体的に言えば、NHKに批判される日本の遊園地（アミューズメントパーク）のありかた、いくつかの青少年保護条例が有害と指摘する子ども用ギャンブル機（メダルゲーム機）のありかたは、大型遊園から小型遊戯まで、従来ともすれば娯楽提供＝金儲けと考えられていた低いアミューズメント業界の実態をさらけ出したことを意味している。もっともそれにはおそらく次の理由があってのことと思われるが――つまり、たいした経済力もなくすぐれた機械もなく、そしてすぐれた人間もいなかったからだ、と。おそらく過去の現実においては、いくつかそういう例があったろうと思われる。

すばらしい未来へ

以上のことは、しかし過去のことにしてしまわねばならないのである。遊園地においても、SCの遊戯施設においても、独立したゲーム場でも、飲食店などのシングルロケーションでも、今では過去と比べようもないほど客層は変化し、機械や設備は改良され、オペレーターの力そのものが強くなっている。もっとも個々具体的にはそれぞれ差があることは否めないが、全般に上昇傾向にあることは確かである。

その上昇傾向が年々強まっている現状とは、要するに技術の発達もあるだろうが、余暇社会にあって人間に貢献するアミューズメントとしての評価が高まったことを意味している。すなわちアミューズメントを受け入れる側の条件もだんだん良くなったこともあるが、提供する側も努力をしたぶんだけ前進したわけである。このことは大型から小型まですべてに当てはまることであって、積極的に努力を重ねてきたところは、確実により程度の高いアミューズメントを作り出し、安定化を進めるに至ってきている。そして、そういうところでは必ずと言っていいほど、アミューズメントとは何か、という問いかけに迫ろうとしている姿勢がある。

これを逆から眺めると、せっかくある程度の力ができていても、そういう問いかけがない限り前進は停止する。カネや機械や人材などの不足は言いわけにすぎないわけで、むしろ限られた力であっても最善の努力をして当然とされるものである。そういう点から言うならば、他社製品からの安易な模倣は許されるべきでないし、他社ロケーションを力ずくで奪ったりすることも許されるべきではない。良い機械、ロケ、などなどは自らの力で創り、築きあげてこそ、自分たちの努力の成果として、喜ばしいものになるにちがいないからである。

今日、わが国のアミューズメントマシン業界はいくつかのゲームマシンの例に示されるごとく、すでに世界で最もすぐれたものを生みだしており、世界的に見て責任ある位置にあるわけで、それだけにその成果をムザムザと投げ棄てるのではなく、よりすばらしい未来を開拓するステップとして、飛躍していくことを期待したいと思う。それでこそ世界に冠たる日本のアミューズメント業界となることができるのである。

新年展望

社会に貢献する姿勢で

中西 昭雄　㈱タイトー・常務取締役
(全日本遊園協会副会長・AM部会長)

明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご愛顧を賜わり、有難うございました。本年も倍旧のお引立をお願い申し上げます。

また弊社の新製品「スペース・インベーダー」に関しましては、種々の事情から生産スケジュールに齟齬を来たし、皆様にご迷惑をお掛けしましたことを、紙面を借りてお詫びいたします。

さて、昨年の業界の動向をみますと、テーブルタイプの機械が爆発的なブームとなり、まさにテーブルに明け、テーブルに暮れた年と言えます。この傾向は先のアミューズメントマシン・ショーでも顕著に現われていましたが、本年もさらに続くものと予測されます。

これに伴ない、メーカーの数も急増し、市場の混乱を招いているわけですが、ゲーム機における新しいジャンルを開拓したテーブル機械を安定的に拡大、定着させるため、メーカーおよび小職のJAA・AM部会長の立場も含め、ここに所信の一端を述べたいと存じます。

(1) まず電取法の問題です。周知の通り昨年三月一日より一部改正の上、施行されており、総ての電気遊戯機械は甲種電気用品の範疇に属し、〒マークの貼付が必要となりました。電気知識の薄い一般消費者の安全を第一とする電取法の精神から、型式認可の取得はメーカーの当然の義務であります。

近時、電取法の違反が相次ぎ、協会としても違反の撲滅を期するため、強力な対策を講じる必要に迫られ、機種別認可番号の登録制を実施することになりました。これを契機に、遵法精神の高揚を図り、電取マークの無い機械は造らない、買わない運動を強力に推進していきたいと思います。

なお過日「デスレース」が基本的な倫理に反し、青少年の健全育成上好ましくない機械とのことで、世論の批判を浴びましたが、まだまだゲーム場がとかく悪の温床の如く見られがちな現状にあるため、企業の社会的責任を認識し、特に青少年を取り巻く環境の浄化に充分に留意する必要を痛感した次第です。

(2) 次に新製品に対するメーカーの真摯な創作意欲を阻害する行為として、取り上げなければならないのがコピー問題です。

同一素材に若干の味付けをした類似品が、相変らず氾濫しており、これがさらに優秀な製品を生みだす一つの原動力になってきたことは、それなりに評価されるにしても、だからと言って創作者の権利をないがしろにして良いことにはなりません。優秀な新製品の開発こそが今日の業界発展に大きく貢献していることは言をまたないわけで、各メーカーが日々たゆまぬ努力によって創り出したアイディアは充分に保護されなければならないと思います。

先般、協会内に模倣機械規制委員会が設置されましたが、その目的である「創作品を尊重する思想の普及」という点を充分に理解され、コピー問題は単にメーカー間の問題とのとらえかたではなく、業界刷新のための積極的なご協力を期待します。

(3) 最後に価格の問題があります。

テーブル機械のブームにともない、メーカーおよびオペレーターが急増してきた結果、無益な価格競争が表面化してきました。もともと現行の販売価格あるいは、賃貸に於ける歩合等は業界の長い歴史の中で妥当性を持ってきたものでありますが、目先の利益を追うあまり条件を下げて取引するなどは、企業の長期的安定経営からすればまさに自殺的行為と言えるでしょう。

さきごろ、松下語録のルーツとも言うべき「商売戦術三十ヶ条」が北九州の某販売店で見つかり話題となりましたが、その中に

①売る前のお世辞より、売った後の奉仕、これこそ永久の客を作る。

②正札を守れ!! 値引は却って気持を悪くするぐらいが落ちだ。等々

四十二年前の商道の教えが、今日にも充分通じていると思います。ユーザーに対し真の満足を与えるものは、目先の値引よりその後のサービスの徹底であろうと思います。各企業が正当に儲け、社員の安定を図り、その結果社会に貢献することこそ企業本来の役割、責務であります。

当業界の社会的効用を、経済価値の面から捉えるなら、人間の精神的緊張緩和に寄与することだと言えます。優秀な機械を媒体にして、顧客に対しいかに満足を提供し続けられるかが、業界発展の重要な課題と思料します。

新春にあたり、各位の役割の大きさを認識され、益々のご活躍を祈り上げます。

新年展望

限りない未来への飛躍

真鍋 勝紀　㈱シグマ・代表取締役
(JAA副会長・OP部会長、JOU専務理事)

アミューズメント・マシン業界の皆様、明けましておめでとうございます。今年も当産業に従事するすべての人々のために、輝かしい発展の一年であることを心よりお祈り申し上げます。

また、一九七九年の年頭に当たり、当「ゲームマシン」紙の貴重な紙面を拝借して御挨拶申し上げることを、大変光栄に存じております。

さて、一九七八年を振り返り概観しますと、発展し続ける当業界にとって、より一層大きな転換を成し遂げた一年であったと存じます。それを現象的に表現するとすれば、「ヴィディオ・ゲームがゲーム・マシンとして市民権を獲得した一年であった」と表現できると思います。

すでにご承知のとおり、ヴィディオ・ゲームが、ゲーム・マシンとして当業界に登場したのは、一九七二年、アタリ社の「ポン」に始まるわけであります。以来、世界のメーカーが、知恵を絞り、技を競って、多数のヴィディオ・ゲームを市場に送り出してきました。その中で、二次元世界(ブラウン管面)のスキル・ゲームの傑作「ブレイク・アウト」が登場するわけですが、このゲームはテーブルに組み込まれることにより、ゲーム場を離れ、文字通り燎原の火の如く全国津々浦々に広がって行きました。そして、より進化したスキル・ゲーム「スペース・インベーダー」のフィーバーの内に、新しい年を迎えたわけであります。

昨年の当業界は、これらの機種により代表されるヴィディオ・ゲームによって、飛躍的に発展しました。

オペレーションを通じその恩恵にあずかった我々としては、これらの機種の開発と改良に従事されたメーカー各位の御努力に敬意を表するとともに、深く感謝するものであります。

ところで、我が国のアミューズメント業界の特徴の一つは、欧米と異なり顧客層がアダルトであるということであります。このことがゲーム料金の高額化を可能にし、ひいては売り上げ規模の拡大を可能にしたのでありますが、他方、儲かる商売としてのヴィディオ・ゲーム・オペレーションは、量の拡大を急ぐあまりややもすると杜撰な管理を招来しつつあります。アダルト・マーケットは良質のサービスを要求します。ゲーム機の杜撰な運営はメダル・ゲームにより開拓し、近年のヴィディオ・ゲームによって拡大した素晴らしい顧客層に背を向けられる結果になりかねません。この意味で今年は、オペレーション・レベルでも真の市民権を得る年であってもらいたいと願っている次第です。

ところで、ヴィディオ・ゲームの大成功の陰で、メダル・ゲームの停滞がささやかれております。事実、私どものロケーションにおいても、アーケード・ゲームの売り上げ比率が増大しております。この現象の起因するところは、ヒット商品メーカーによくありがちな慢心と怠慢であります。ヒット商品の人気を持続させるためには、改善と改良が必要でありますが、メダル・ゲームにおいては、導入以来七年間ほとんど新機種の登場を見ていません。その意味では、むしろよくここまで人気が持続していると、不思議なぐらいであります。とは言え、メダル・ゲーム場のためには、今年こそ新機種の導入が不可欠の年であると申せます。

一般経済界の不況、低迷とは裏腹に、好調の当業界に籍を置くことは幸甚であります。我々の業界が順調に発展していることは、日本の一般大衆が、従来の物量指向から、質指向へと変化していることの例証でもあります。即ち、飢餓社会を脱し、成熟社会へと向かいつつあるわけであります。成熟社会において、我々の商品は無限のマーケットを有します。そして同時に、提供者側にも、成熟を要求し続ける社会であろうと思います。増大し続ける需要に応え得る業界規模と、より重要度を増す社会的使命に相応した業界体質を一日も早く整えたいものです。

限りない未来に向かって、今年も微力を尽くしたいと存じます。

皆様の御健康と、御多幸を御祈り申し上げます。

新年展望

大型、小型ともに前進

末佐　喜一　㈱ジェイ・アール・イー代表取締役
（全日本遊園協会副会長・関西支部長）

一九七九年新春のお慶びを申し上げますとともに、皆様方におかれましては希望と躍進の年として大いなる意欲に燃えていることとお察し申し上げます。

さて、この輝しい年頭にあたり、全日本遊園協会の一員として、当協会が業界の皆様方のためになにをなし得たか、また将来に向っては当業界の発展のためにいかなる方策を試みているのか等につきまして、一部私見をそえながら以下所感を申し述べます。

全日本遊園協会は昭和四十八年七月、大型と小型の業者が一丸となって大同団結し、それぞれの発展のために努力してまいりましたが、昭和五十二年二月業種別の部会を創設し、専門的な分野で一層の努力をいたすこととなりました。

三つの部会のひとつ、遊園施設部会では大型遊戯施設の安全の確保を最大の柱として、建設者の諮問を受け技術委員会を設けて、

定期検査業務基準指導書

二　構造基準（設置基準）と同解説

三　検査標準（日本工業規格JIS）

四　維持及び運行の管理に関する基準

等の原案作成に協力し、それぞれ建設者の監修を経て、行政庁、東西両遊園地協会ならびに会員の皆様に広く配布いたしまして、メーカーおよびオペレーターの皆様のご参考に供しております。

本年も引き続き前述四の「維持及び運行の管理に関する基準」のうち「運行管理者、運転者の研修」と「運行管理規定」等の細則の制定に関し、財団法人日本昇降機安全センターにおける建設者を交えた専門委員会に当協会も全面的に協力し、これらの早期制定に協力いたしております。

アミューズメントマシン部会におきましては電気用品取締法委員会ならびに模倣機械規制委員会その他を設けて、それぞれの分野において活発な活動を続けていますが、とくに電気用品取締法に関しては過去に業界の意見をもとに法ならびに省令の改正について意見具申を行ない、それぞれ成果を挙げてまいり、一方、電取法遵守の精神に基づき協会では遊戯機械の登録制度を設け、オペレーターの皆様が安心して設置できるよう登録票の交付をいたしております。

なお、一昨年来、利用者の安全確保のため遊戯機械の設置要綱を定め、機械の転倒による事故を防ぐよう広く一般に配布いたしました。

オペレーター部会では過去数回にわたり部会総会を開催して、皆様の意見をお聞きしながら健全な娯楽の提供について、種々意見の交換を行ない、メダルゲームの運営ならびに景品提供機械等の取扱いに関し警察当局の見解と指導方針をお伝えして健全営業に資してまいりました。なお、その間、風俗営業法違反の防止と賭博行為の禁止はもちろん、「メダルゲーム場運営基準」に基づき、健全化をキャンペーンし、指導を強化しております。

以上協会活動の一部を申し述べましたが、今後も引き続き協会の事業の拡大とより強力な推進のため、努力いたす所存でございますので、会員、非会員を問わず、旧に倍してのご協力とご指導をお願いする次第です。

末筆ながら皆様の今後のご発展をお祈り申し上げます。

新年展望

確信もてる娯楽提供を

森田　寛正　㈱モリタ・代表取締役
（日本娯楽機械オペレーター協同組合事務局長）

新年あけましておめでとうございます。旧年中は日本娯楽機械オペレーター協同組合（JOU）に対しご協力賜りましたメーカー各位ならびにジョウ景品を多数お買上げ下さいましたオペレーター各位に、心からお礼申し上げます。

お陰様をもちまして当協同組合も本年で設立六年目を迎えようとしております。この間業界の皆様方より協同組合の活動に対し深いご理解をいただき、また電取問題では東京都中小企業中央会を通じ、通産省との話合いにより、当業界に全国法人組織のオペレーターの集りである当協同組合が活動していることを知っていただき、この業界におけるオペレーターおよびメーカーの区別もはっきり理解していただいた上で、電取問題に関し通産省より我々オペレーターに関し適切な指導をいただきましたことは当組合活動の一つの大きな成果と考えております。

昨年はデスレース問題が大きく世間を騒がせたのでありますが、組合では一昨年二月の時点において、組合機関誌を通じデスレース使用禁止を訴えていたわけで、こうした組合の姿勢に対し青少年国民会議より高い評価を得るとともに、当業界の実情を組合より説明するなどお互いに今後とも緊密な連絡をとりながら問題の解決にあたっていくことで合意しております。また今日、ゲームコーナーに対する世間一般の見方が極端に片寄りすぎている感がありますが、組合といたしましては主張すべきことは堂々と主張し、一般の当業界に対する理解度を日頃の組合活動を通じ少しずつ高めていきたいと考えております。

昨年の組合活動の一環として中国訪問を行ったのでありますが、当初娯楽関係の私どもが中国を訪問して何の意義もないように考えられておりましたが、現地を訪問し実際に遊園地を見学し、正直いってあまりにも貧しい設備に唖然としたものでした。数少ない設備の中で回転する木馬に子供達が行列をつくり、順番が回ってくると喜々として木馬にまたがり、回転が止まるといかにも残念そうな顔をして次の子供と交代する。私はそこに娯楽というものに飢えている子供達の姿を見たのでした。と同時に私達の生活の中に娯楽というものがいかに大切であるかということをつくづくと感じさせられたのでした。現在の日本では娯楽が氾濫し、その結果私どもの提供する娯楽があまりにも軽んじられているのではないかとも考えるのです。私達は中国を訪問し、改めて日本の現状を考えるとき、私どもが提供する娯楽機械が実は大変重要な役割をはたしていることを改めて知らされたのでした。

現在当協同組合は全国四十一社のオペレーターによって運営されております。満六年目を迎えようとしております現在、全国オペレーターの中から四十一社というのは大変少ない数字ではありますが、現時点におきましても組合はまだ基礎づくりの段階であり、年六回の例会を通じ、各地ロケーションを見学したり、日頃のオペレーションのあり方等を検討しながら、組合員の質の向上を図り、地域に根ざした地道なオペレーションのあり方を常に話し合っております。

こうした組合員の努力は近い将来必ず業界の発展に大いに役立つものと確信いたしております。と同時に現在四十一社の組合員一人一人の業界に対する責任もまた大であると考えております。

正月休み各地の温泉地、町のゲームコーナー等で家族連れの楽しい笑い声が聞こえて来ます。私達が提供する娯楽機械がこんなにも一般の人々に喜ばれていることをつくづく感じさせられるのもこの時期ではないでしょうか。その意味からも私達は姿勢を正し社会的責任を自覚しなければならないと思うものです。

最後に皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

盛上る名古屋、大阪

テーブルTVゲーム全国縦断大会

IPM

アイピーエム㈱（本社＝大阪府松原市西大塚一の一四一の一、☎〇七二三－三六－一一七〇、辻本憲三社長）主催「全国縦断テーブルテレビゲーム選手権大会」は、さきほどの広島大会を皮切りに、十一月二十六日に名古屋大会、十二月三日に大阪大会を実施、今春へと"全国縦断"を進めた。

名古屋大会は名古屋市内の吹上ホールで開かれこれに千四百九十人が参加、第一次、第二次予選、決勝大会（いずれも競技は一球のブロック）を行ない、浅井基由さんが千三百四十三点で優勝、マツダ・サバンナRX－7を獲得した。

なおこの大会ではチャリティー入場料（各五百円）総額七十万円を朝日新聞名古屋厚生文化事業団へ地元の福祉施設チャリティー基金として寄付している。

大阪大会は八戸の里にあるローラ東大阪で開かれ、これに千二百人が参加、名古屋大会同様の予決戦を進め、杉本勇次さんが五千三百十六点という高得点で群を抜いて優勝、マツダ・サバンナRX－7を獲得した。

なお同大会でもチャリティー入場料、総額五十万円を朝日新聞大阪厚生文化事業団へ寄付した。

これらの大会では競技大会とは別に、テーブル型を含め各種TVゲームを場内に設置、同社製のPT「マージャン」などで、大会参加者が時間を見つけてはゲームを楽しんでいた。また大阪大会には、関西漫才のオール巨人阪神が大会を盛りあげている。

なお今春は三月十八日晴海にて東京大会が開催される予定。

大阪大会の優勝者、杉本勇次さん

上の写真は名古屋大会、下は大阪大会にて

4年後実現へ始動

東京ディズニーランド計画、第三段階へ

千葉・浦安に「東京ディズニーランド」を建設するという計画が、長い間かかって進められてきているが、このほど㈱オリエンタルランド（本社東京都台東区、高橋政知社長）とウォルト・ディズニー・プロダクションズ（本社米カリフォルニア州バーバンク、ウォーカー社長）とが、最終契約といわれる第三段階の契約合意に達した、とオリエンタルランドが公表した。これにより今春には運営会社として「東京ディズニーランド」を設立し、一九八〇年には着工、八二年完成というプランが明らかになった。

これが実現すれば、ディズニーランド、ディズニー・ワールド内マジックキングダムよりもはるかに大規模なディズニーランドが、しかも米国以外で初めて誕生することになる。それは「テーマパーク」をおし進めてきた米国遊園地が、はじめて本格的に日本に上陸することであり、注目されるところである。

ジュークボックスによる ベストヒット10

（セガ社提供）

順位	曲名	レーベル	演奏者
1	みずいろの雨	ディスコメイト	八神純子
2	たそがれマイラブ	フィリップス	大橋純子
3	季節の中で	F	松山千春
4	夢一夜	パナム	南こうせつ
5	君のひとみは一〇〇〇〇ボルト	エキスプレス	堀内孝雄
6	ブルー	CBSソニー	渡辺真知子
7	ディスコレディー	CBSソニー	中原理恵
8	LOVE～抱きしめたい	ポリドール	沢田研二
9	みにくいあひるの子	キャニオン	研ナオコ
10	ANAK～息子	エキスプレス	杉田二郎

全日本地区：11月26日～12月9日の2週間

地番表示変更

サンウエスト商事㈱＝大阪市西区新町二の十七の五、☎五三一－五六一一。

営業所新設

サン・アミューズメント㈱名古屋営業所＝名古屋市千種区星ヶ丘二の一、大興ビル、☎（〇五二）七八二－三一五二。

事務所移転

㈱ジー・エム・ジャパン＝東京都千代田区平河町一の四の三、平河町伏見ビル、☎二三〇－二四四四、石毛啓一社長。

㈱イトウ洋行＝秋田市旭南二の七の十九、☎（〇一八八）六四－七五〇〇、伊藤直社長。

㈱ウコー・コーポレーション北海道支社＝札幌市東区北二十一条東十六丁目、☎（〇一一）七八三－五六三一。

社名変更

㈲栄光（旧・東横㈱）＝横浜市西区東ケ丘十一、☎（〇四五）二四二－七一六六、三宅国光社長。

㈱SG販売（旧・セガ企画）＝大阪市天王寺区寺田町一七六、竹茂ビル、☎七七三－〇三九四、金本健次社長。

㈱セントラル（旧・セントラル通商㈱）＝東京都台東区東上野二の二十一の二、増田ビル、☎八三四－三〇六一。

PARK SHOW '78　PARK SHOW '78　PARK SHOW '78

AM機のめざましい躍進!!

IAAPA（インターナショナル・アソシエーション・オブ・アミューズメントパーク・アンド・アトラクション、本部イリノイ州ノースリバーサイド、キャロル会長）主催による第六十回IAAPAショー（別名パークショー）は、十一月十八日から三日間、アトランタ市にある国際会議センターで開かれ、登録者数八千人（AMOAエキスポは六千五百人）とAMOAをはるかに上回る大規模な催しとなった。

IAAPAショー会場の一部を上から見たところ

会場は名にしおう大展示会場で、七百小間（昨年は六百二十八小間）に合計三百六十四社が出展するというモノすごさであるが、展示内容が遊園地で用いられるあらゆるものとなっているため、大型遊園機械、中型や小型乗物機、ゲームマシン、ジュークボックスなどとともに、カーニバル等で用いられそうな景品類、土産物類がけっこう多く、機械が半分、品物が半分という大アミューズメントショーとなった。

日本製品は㈱タイトーの「スペース・インベーダー」や、㈱ナムコの「クレイチャンプ」などシカゴのAMOAエキスポで評判の良かったものが、エンパイアー・ディストリビューティング社の小間から紹介されたりしたが、日本製品以外を含めゲームマシンの分野ではいかにも洗練されたものばかりが展示されていた。

とくにゲーム機では前記エンパイアー社のほか、アタリ社、ナショナルコイン社などが集中的にゲーム機、ジュークボックスを展示していたのが印象的であった。なおロウ・インターナショナル社は自販機とともにジュークボックスを展示した。

アロー社に迫るインタミン社

同ショーの中心的展示となる大型遊園機械は、欧米でのコースターブームを反映して、さらに飛躍的な機械を展示し（それは実物の一部分であったり、ミニチュア模型であるわけだが）、訪問客を驚かせた。

そのひとつ米国アロー社は、金属パイプによる宙返りコースターの先駆的メーカーであるが、昨年はブッシュガーデンに「ロックネス・モンスター」（＝ふた組の宙返りを組合せたコースター）を設置するなど、着実に成果をあげ、同ショーではさらに新しい機械として「サスペンディッド・コースター」をミニチュアなどで紹介した。これはレールにぶら下がったかたちで、そのまま宙返りコースターとなったもの。スリルを求める向きに対しては、これ以上のものはないと考えられるがアロー社では綿密な企画書を用意しており、実現はそう遠くないように思われる（一九八〇年オープリーランドに完成予定）。

同社の先駆性に比べればインタミン社（西独のシュワルツコフ社の代理店）は、いわばドギツさで勝負しているようなところがあり、たとえば昨年はナッツベリーファームに「モンテズマ・リベンジ」（要するにシャトル・ループ）を建設し、鼻息も荒いが、すでに危険な感じさえ与えるのが問題であろう。

PARK SHOW '78　PARK SHOW '78　PARK SHOW '78

ローラーコースターは限りなくスリルに満ちた方向へ……

先駆的ローラーコースターメーカー、米国アロー社は「サスペンディッド・コースター」（写真中央）を模型で紹介。この種のコースターでは実力ナンバーワンである。

西独シュワルツコフ社の代理店米国インタミンは、シャトルループの実績をもとに広範囲な活動ぶりを見せて、アロー社に迫ろうとしているがどう思われるか……。

いまではアロー社とインタミン社は、時代の最先端をいくローラーコースターメーカーとして、しのぎをけずっているが、後者が西独（米国と並んで良いものが多い）ものである点で、ニュアンスの違いが感じられるわけである。

趣きの変ったスリルライドとしては、客の乗り込んだ海賊船を進行方向（と逆方向）にむかって振子のように振り回す、西独フス社の「ピラト」が最近人気を高めてきており、他の回転型同様、大型機メーカーとしての威信を強めてきている。

またさまざまに工夫が施された観覧車類については、チャンス社の独壇場のようで（そのいくつかは日本ではミゼッティ社が代理店として紹介、導入している）、同社は光や音の効果を積極的に導入しており、観覧車以外にも回転型ライドを多く手がけ、期待できる大型機メーカーとなっている。

以上のほかにも、コースター、観覧車、回転式大型乗物機などで、めざましいメーカーは多く、とても紹介しきれないのが残念だが、とくにハンプトン社が地道に大型回転乗物機を作り続けていることを記して、この項を終えたい（次ページに続く）。

これはすごい。米国LMC社の「スーパーループ」だ。会場ではミニチュア模型を展示したが、これは完全な円周のみの運転で、横から見ると輪がくっついたまま回るごとくである。

SL乗物、メリーゴーランドなどを展示しながら、プラスアルファの観覧車に本領を発揮する米国チャンス社。

PARK SHOW '78 PARK SHOW '78 PARK SHOW '78

機械といえば機械で動く人形が一杯の米国。これは音楽と話が動きについて回る傑作なオーケストラ。しかし米国の遊園地では当りまえのことである。

エムパイアー社（バリーグループ）の小間ではきわめつきのゲーム機が揃って素晴しかったが、同社はIAAPAの研究会で米国でのメダルゲームについて同社長ジョー・ロビンソン氏が講演したことでも注目。

限りなきAM機の未来を追求……

映像を加えた乗物機ということで、一昨年同ショーで高い評価を得たウィズドム社の「アストロライナー」はいよいよ人気を得ているが、同社ではさらに「ハイドロ・プレーン」を今回発表した。これは水利用の乗物機で水中翼船の動きをとり入れたもの。シート上部のサインなどの組合せが確かにうまい。

一方では「アストロライナー」に匹敵する乗物機「SR2」がドロン社から出ており、これは十二人乗り込んで映像による宇宙（あるいは水中など）旅行をするもの。コンパクトサイズに要約されており、上下動、左右への回転などが行われる。アストロと比べると全体のサイズが小さい（設置面積が少なくて済む）のと、そのため画面との距離が短かいので臨場感が強いのが特徴。

そして同ショーで最大の話題となったのが「シネマ180」（オムニビジョン社）で、これは欧米ではすでに設置例のある立体小型映画館のセット。特殊フィルムと特殊映写機によって180度に広がる映像が、驚くべき内容で進行していくというもので、たとえばコースターに乗っているような感じにさせる点が見事。日本にも近日中に入ってくる予定である。

以上のほか各種シューティングギャラリーが今回とくに目立ったが、質の高いアミューズメントを追求する点では、欧米のメーカーはきわめて意欲的であり、同ショーは日本のAMショー、米国AMOA、英国ATEなどと趣旨こそ違うが、価値の高い国際ショーであることが、今回の取材で明らかになった。

わが国ではあまりなじみがないが、米国シカゴ本社のディストリビューター、「ナショナルコイン」はフリッパー、TVゲーム機を厳選して展示。

アタリ社はAMOA／IAAPAを通じて「スターワールド78」のテーマを強く押し出し、展示に力が入った。

PARK SHOW '78 PARK SHOW '78 PARK SHOW '78

左の写真は米国ウィズドム社の小間にて。向うにアストロライナーがあって、手前にあるのが「ハイドロ・プレーン」。遠くから見ても楽しく、近くに寄って乗ればもっと楽しい、というのが同社のねらいなのであります。

米国ドロン社の「SR2」横断面。中に映像部門があり、本体自体は運転されるわけだから、乗客はいろいろな旅行体験をこの中で感じるわけである。

日本からの視察団に衝撃を与えた「シネマ180」を、実際に観客として見た写真が上である。

（余談ながらAMOAにしろIAAPAにしろ、「目立った機械がなかった」という感想の本音は「よく見なかった」か「コピーの対象となる機械を見なかった」ということだ、と本紙主催視察団の多くが語っている。アミューズメントマシンの現実とは奥深く、その意味はまさに世界的なのだ。本紙の場合、AMマシンの流れをつかむべく、できる限り本質に迫ろうとするが、それでも紙上に発表できるのは掲載しているとおりのものなのであり、不十分であるが、しかしそれもまた現実なのである）

なお英国からはBACTAを通じて団体でIAAPAに出展し、英国から米国の攻勢をここ二、三年かけていることになるが、今ひとつふるわない。ルファー&デイス社などは英国最大手の業者であるが、どうやらアトランタでの法律に合わず展示できなかったようで、プライズマシン「ギフト」を三点だけ展示するという有様。英国の業者が本領を発揮するのは、やはりロンドンで開かれるATEということになるわけだ。

IAAPA CONVENTION FLOOR PLAN

EXHIBITOR LIST—IAAPA EXPO 78

A-1 Supply Inc. 1023
A₂ Marketing, Inc./Electronic Show Productions 557-559
Abbott Coin Counter Co. Inc. 752-754
Roy Abell & Associates, Inc. 1122
Acme Premium Supply Corp. 419-421-423-425-427-429
Action-Line, Inc. 1018-1020
Action Products, Inc. 1304-1306
Actrans, Inc. 823-825-922-924
Alca Electronics Ltd. 854
American Health Care Products 1152
American Recreational Equipment Association 539
American Youngblood, Inc. 1219-1221-1318-1320
Amusement Business 626-628
Amusement Electronics Co. 1045-1047 1144-1146
Anchor Industries Inc. 327
H. Lee Anderson Company 935
Angelica Uniform Group Inc. 809-811
Animal Behavior Enterprises, Inc. 660
Ansell-Simplex Ticket Co. 1134
Archway Sales 340
Ardac, Inc. 1025
Arlington Hat Co., Inc. 5-6
Arrow Development Co., Inc. 433-435-437 439-441-532-534-536-538-540
Artisair Limited 858
Associated Underwriters, Inc. 1259
Atari, Inc. 733-735-737 739-741-743-832-834-836-838-840-842
Automatic Helium Balloon Systems, Inc. 7
Auto-Photo Co. 1059
Aviva Enterprises 1137-1139
B W I, Inc. & Kapan Kent 923-925
Bacchus Games, Inc. 523
Baptist Sound & Mfg. Co. 927
Basic American Food Co. 1232
Belgin Enterprises 1158
Bell-Fruit Manufacturing Co., Ltd. 959
Benay-Albee Novelty Co., Inc. 513-515 517, 519
Bergen Expo Systems, Inc. 1203
Best Seal Corporation 812-814-816
Bing Sales 710
Marvin M. Black Company 1108
Blair Cedar and Novelty Works, Inc. 512-514
J.A. Blash Imports 701
Blevins Popcorn, Inc. 1160
Prof. Bloodgood's Photographic Emporium, Inc. 1313
Bob's Noel Manufacturing, Inc. 1123-1125-1127 1129-1222-1224-1226-1228
Bob's Space Racers, Inc. 631-633-635 637-730-732-734-736
Bosco Industries 916
Bradley & Kaye 401-403-405
Bradley Import Company 1336-1338 1340, 1342
Brandt, Inc. 115-117
Dan Brechner & Co., Inc. 500-501-502 503-504-505-506-507-508-509-510-511
British Amusement Catering Trades Association 857
W.O. Burke Decals, Inc. 313
Butcher Boy Food Products, Inc. 224
Cal International Foods 614
Calico Cottage Candies, Inc. 1005
Canvas Covers of Prestatyn Ltd. 861
Centro Mfg. Co., Inc. 656-658
Chance Manufacturing Co., Inc. 14-15-16-17-18-19
Chef Pierre, Inc. 738
Childress Mfg., Inc. 537
Circus Promotions Corp. 911-913
Coca-Cola USA 305-307
Coin Controls Limited 751
Coin Gallery of San Francisco, Inc. 1155
Coldelite Corp. of America 345
Colourpicture Publishers, Inc. 1106
Computer Portraits Inc. 1333-1335
Concession Supply Co. - Div. of Toledo Theatre Supply Co. 601
Coreco Research Corp. 1156
Cornucopia Products 1012
Craftco 748
Cramore Products, Inc. 649
Creative Engineering Inc. 1-2-3
Creative Presentations, Inc. 1231-1233
Creative Recreations, Inc. 561
Creative Specialties, Inc. 1135
Cretors & Company 444
Alfred Crompton Limited 757
Crown Metal Products Co. 1310-1312-1314
Dan Dee Imports, Inc. 1216-1218-1220
Dannon Yogurt Co. 1010
Delicious Foods Co. 1237
Design Circuit, Inc. 1211
Design Gifts International Inc. 619-621
Dewey-Carter Co. 603
Dexter Press (Cosco Industries, Inc.) 443
Digital Image Systems 1014
Diversified Creative Concepts Inc. 745-747-844-846
Dixie/Marathon Products American Can Co. 943-945
Dolphin Seafoods 941
Doron Precision Systems Inc. 1223-1225-1227-1322-1324-1326
Drags Unlimited 1003
Eastman Kodak Company 319-321
Ehlers, Evans & Associates 1339-1341 1343-1345
Electro-Graphax Corp. 1254
Eli Bridge Company 402-404
Emco Creations, Inc. 841-843
Empire Distributing, Inc. 251-253-255 257-259-261-349-350-351-352-353-354-355 356-357-358-359-360-448-450-451-452-453 454-455-456-457-458-459-461-550-552-554 556-558-560
Enduratek Corporation 616
Etone International, Inc. 703-705-707
Export Sales Corporation 727-729 826-828
Eyerly Inc./Eyerly Aircraft Company 323-325
John Fabick Tractor Co. 13
Fable Toy Co., Inc. 602
Fairplace, Ltd. 1053
Feit & Drexler, Inc. 4
Feltman Products, Inc. 338
First Packaging 123-125
Fort Incorporated 542-544-546
Foto-Fun Inc. 1236
Robert Freeman Associates 1008
French Rides Distributing Co., Inc. 931-933-1030-1032
Funmaker, Inc. 722
Funni-Frite, Inc. 218-220
GAF Corporation 410-412
Gagliardi Brothers, Inc. 1212
Galaxy-Design Co., Inc. 833-835-837 932-934-936
Galtronics, Inc. 1204-1206
Garbrick Manufacturing, Inc. 335
Genie Toys, Inc. 418-420-422-424-426
Gestetner Corporation 700
Globe Import-Export Corp. 815
Globe Ticket Company 315-317
Glory-B! Ltd. 1330
Goforth Industries, Inc. 309
Goldcrest Enterprises, Inc. 1037-1039 1041-1043-1136-1138-1140-1142
Gold Medal Products Co. 400
Golf Players, Inc. 1042-1044
P.E. Gould Mfg., Ltd. 1133
Great Western Enterprises, Inc. 1316
Green Duck Corp. 339
Louis Greenberg & Son Inc. 1002 1004-1006
Haas-Wilkerson-Wohlberg, Inc. 636-638
Hampton Rides 211-213-215 217-219-221-310-312-314-316-318-320
Hollister Inc. 939
Hollywood Power & Light Co., Inc. 639
Holm Patches (Holm Sales Inc.) 1235
H.B. Hood, Inc. Food Service Div. 1119-1121
Walter P. Horneman Agency 303
Hortie-Van Mfg. Company 726
Hughes Enterprises, Inc. 243-245-342-344
Hugin Cash Registers, Inc. 1007-1009
Michael D. Huling & Assocs. 1115
Huss & Co. 545-547-644-646
ICM Amusements 708
Ideal Wig Co., Inc. 1104
Illfelder Toy Co., Inc. 1239-1241-1243
Illinois Cable Company 521
Illinois Sheepskins Inc. 806
Imax Systems Corporation 706
Imprint Art Products, Inc. 516
Insta-Graphics Systems 717
Intamin Inc. 233-235-237-332-334-336
International Amusement Devices, Inc. 801-803-900-902
International Exhibits, Inc. 901-903
International Fun (UK) Ltd. 949
International Mutoscope Corp. 129
J.J. Manufacturing Co., Inc. 113
813 J & J Recreation Co., Inc. 813
J & K Amusements 940
Jacobson Hat Company, Inc. 526-528
Johnson Kart Manufacturing Co., Inc. 1000
Chuck Jones Magic Enterprises 341-343
Morris H. Kaliff & Son 742-744
Kando Floss Sales 957
Kane Communications 518
Karting Inc. 604
Key Novelty Mfg. Co. 800-802
Kilinski Manufacturing Co. 407-409-411
Kravitz & Rothbard Corporation 750
L.M.C., Inc. (Larson Mfg. Co., Inc.) 301
Lanco Import Company 1118-1120
Laser Presentations, Inc. 29
Leisure & Recreation Concepts, Inc., (LARC) 723-725-822-824
Little Giant Industries, Inc. 322
Lugene's, Inc. 618
Lusse Brothers, Inc. 533-535-632-634
McCormack Electronics, Ltd. 956
Eric McMillan, Inc. 541
M & R Engineering 1027-1029
Macdonald Service Co. 1101-1103 1200-1202
MacGlashan Enterprises 170-247
Mackenzie Laboratories, Inc. 346
Mad-Dasher Co. 915
Main Fare Box Division of the Euclid Products Co., Inc. 640
Major Matics 1051
Manufacturers Industries Co. 610
Metroblex Icee Inc. 1153
Metrovend, Inc. 1214
Michael Mille Artists, Inc. 1332-1334
M. Miller Enterprises 20-21
Miracle Recreation Equipment Company 1022-1024-1026
Modern Innovations, Inc. 1109
Molina & Son Machine & Metal Works, Inc. 1102
H. William Monroe Insurance 436
Moonwalk International, Inc. 839
Thurston Moore Country Ltd. 938
Mike Munves Corporation 228
Nadel & Sons Toy Corp. 904-906-908-910
Nadex Industries, Inc. 1260
Namco America, Inc. 1141-1143-1145 1240-1242-1244
National Coin Div. of Nov. Corp. 8-9-10-11
National Institutional Food Distributor Assocs., Inc. 551
National Ticket Company 434
John Naughton Insurance, Inc. 417
Neil Enterprises, Inc. 715
The Nickelodeon Piano Co. 651-653
Nieco Div. NPI Corp. 805-807
The Norton Co. 937
Odell Concession Specialties Co. 1126
Ogden Food Service Corp. 226
Ome, Inc. 912-914
Omnivision, Inc. 1249-1251-1253 1255-1330-1344-1347-1348-1349-1351 1352-1353-1354-1355-1356-1358
Paul Osborne & Assocs, Inc. 525-527-529
Otterbacher Mfg., Inc. 406-408
Parisi Industries, Inc. 1038-1040
Parrot Mountain, Inc. 1105-1107
Pawnee Bill's Indian Trading Post 520-522-524
Mark Peckham & Assocs. 1111-1113
Pepsi-Cola Co. 1128
Perey Turnstiles 1302
J.J. Perko Co. 804
Photo Machine, Inc. 719-721
Picture Windows, Inc. 921
Pinkerton's Inc. 1117
Pleasure & Leisure Inflatables Ltd. 852-942
Polaroid Corp. 210-212-214-216
Poppers Supply Co., Inc. 905
Ken Poulson Assocs. 624
Precision Dynamics Corp. .... A
M. Pressner & Co., Inc. 1205-1207-1209
Promotion Counsel, Inc. 415
Ramtek Corp. 23-24-25
Rapid Transit Systems (RTS, Inc.) 27-28
The Rat's Hole 1234
Recreational Enterprises 1154
Richmond's Sales 740
Rick's Industries, Inc. 1213
Roach, Inc. 845-847-944-946
Mike Roberts Color Productions 724
Rowe International, Inc. 1011-1013-1015 1017-1110-1112-1114-1116
Ruffler & Deith Ltd. 953
Rumsey Industries (A Div. of Rumsey Electric Inc.) 413
S.A.C. di Sartoric srl 160
S.D.C. srl 818-820
Sally Unlimited, Inc. 1256-1258
San Antonio Roller Works, Inc. 414-416
Schantz & Son, Inc. 223-225
Jurgen Schmidt, Inc. 543-642
Scollon Productions, Inc. 1132
Seaman Building Systems (Div. Seaman Corp.) 222
Seidel Amusement Machine Co., Inc. 442
Sellner Manufacturing Co. 311
Setterstix (Federal Envelope) Div. of Champion International 1124
Showman Sound Co. 655
Silver Dollar City, Inc. 438-440
Sinda Industries, Inc. 337
Skee Ball, Inc. 331-333-430-432
Skyhigh Amusement of Canada Ltd. 1315-1317-1319-1321
So's Oriental Products, Inc. 919
Southern Truck Body Corp. 324
"Space Walk", Air Inflated Products, Inc. 605
Sparkworth Ltd. 1056
Specialty Industries, Div. of Amtel, Inc. (Hanco Art & Novelty Co.) 709-711
Specialty Molding Inc. 613-615-617 712-714-716
Stagecraft Inc. 657-659
Standard Metal Typer, Inc. 12
Stewart Sandwiches, Inc. 702
Strat-O-Sphere Products, Inc. 918-920
Streets Automatic Machine Co. Ltd. 1052
Sunbell Corp. 620-622
Superior Toy & Novelty Co., Inc. 607 609-611
Suspended Seating, Inc. 1033
Taylor Engineering Corp. 130-140-150
Textile Prints 704
Theel Mfg. Co. 600
Thomas Automatics Co., Ltd. 851
Edward Thompson Group Ltd. 1055
Tiffin Metal Products 1057
Tivoli Industries, Inc. 1217
Tony's Food Service 1035
Tornado Model Products, Ltd. 859
3M Company, Photographic Products Division 756-758
Tourist Attractions and Parks 518
Treasure Craft/Pottery Craft 623-625-627
Tropix Togs 606-608
Trotter Brothers Productions 817 819-821
Tyson Foods, Inc. 917
U.S. Billiards, Inc. 1001-1100
Unique Design, Inc. 445-447
United Billiards, Inc. 650-652-654
United China & Glass Co. 1157-1159-1161
Universal Coin 1208
Universal Mobility, Inc. 713
Universal Sign Systems, Inc. 1147
Universal Wire & Cable Co. 111
Universe Affiliated International, Inc. 827-829-926-928
VTN Consolidated, Inc. 1238
Vagabond Creations 119
David Vann & Co., Inc. 26
Vendacart Mfg. Inc. 909
Venture Ride Mfg. Inc. 227-229 326-328
Victor Products Corp. 1061
Vitality Div./Lykes Pasco Packing Co. 121
Voyager Emblems, Inc. 1246
Wafabco, Inc. (Wapello Fabrications Co., Inc.) 907
Waite Mfg. Inc. 239-241
Wamstar Ltd. 761
Ward's Foam, Inc. 1151
Grover C. Watkins, Inc. 1305 1307-1309-1311
Weldon, Williams & Lick 1308
Wellworth Industries, Inc. 1250-1252
Westcoast GM (Sales) 958
Western Novelty Co. 718-720
Wet-N-Wild Water Slides, Inc. 553-555
Whirley Industries, Inc. 1016
Whittaker Bros. (Amusement Rides) Ltd. 1058
The Wild Side, Inc. 1210
Wisdom Mfg., Inc. 180-190
Wittek Golf Supply Co. 1150
World's Fair 857
Zytronics, Inc. 127

国際化したアミューズメントニュース
INTERNATIONAL AMUSEMENT NEWS

海外の話題

Atari's Football

AMOAエキスポでアタリ社が特に力を入れたTVゲーム機「フットボール」。ボール状のスイッチをゴロゴロ回すヤキトリふうのゲームである。

映画「ティルト」で主役のブルック・シールズ

ブルック・シールズ主演
フリッパー・ミュージカル映画 目下製作中

映画「プリティ・ベイビー」で一躍有名になった子役スター、ブルック・シールズが、目下製作中の映画「ティルト」でピンボールと共演するとあって、大いに話題をふりまいている。

日本でも公開された映画「プリティ・ベイビー」では、撮影当時十二歳だった彼女が、見事な少女娼婦役を演じて観客のど肝を抜いたわけだが、最近では日本のテレビCFにも出演し、注目を集めている。

ところが彼女はいま十三歳。映画「ティルト」の内容はさほど明らかではないが、ブルック・シールズが十五歳の女性の"ピンボールの魔術師"を演じることになっており、もちろん彼女とピンボールが主役というわけである。映画そのものは今春にも米国などで公開される予定。

しかし一方、うわさによれば、この映画はピンボールのイメージを意図的にダウンさせるものである、として米国の業界内で大いに議論を呼んでいるそうである。

なおこの映画は音楽をベースにした（ミュージカルか？）ものらしく、すでにABCレコードが同映画のサウンドトラック盤「ティルト」を獲得し、シングル盤「ピンボール!!これがすべてだ」（原題）も同時に発売する予定である。

ウィリアムズの意欲
「シカゴ・サン・タイムズ」が報道

米国ウィリアムズ社社長ミッシェル・ストロール氏についての記事が、シカゴ・サン・タイムズ紙に大きく報道され、またAP通信社を通じて全米にも報道された。

記事内容は、ピンボール分野における同社の劇的な進出、および電子回路を導入してからの市場における同社のシェアの拡大に焦点があてられている。

それによると、同社の親会社であるXインターナショナル社は、ピンボールに電子回路を用いるべく、その指導にあたってストロール氏を社長に起用した。いまや同社は「ディスコフィーバー」と「コンタクト」の二機種で成功をおさめある程度ピンボールの市場を奪還したといえる。

ストロール氏は「一九六九年にピンボールの電子回路化に踏み切ろうと考えたが、結局ふみとどまってよかった。今ではライター程度の大きさで六ドルのキットが、あの当時は巨大で価値も一万六千ドルもした」と述べている。

海外の市場について言えば、フランスが最大の市場であり、人びとは一日中ピンボールを楽しんでいる。またディスコ・ブームのため、同社の「ディスコフィーバー」がますます人気上昇中だ。

同社はかつてバリー社を追いあげ、ピンボールのキングになろうとしたことがあるが、今また闘いをはじめようとしているわけだ。

AMOA 1948 〜1978

30年間の協会の歩み

AMOAエキスポ78の最後を飾る大パーティー

米国のAM業界を語るとき、ゲーム機やジュークボックスのオペレーター組織であるAMOAに触れないわけにはいかない。それは世界的観点から言っても、ゲーム機やジュークボックスのメーカーが集中する、いわばメッカとも言えるシカゴのAMOAだからこそ、なおさらなのである。

昨年（一九七八年）AMOAは創立三十周年を迎え、十一月のエキスポでその記念行事をくり広げたが、それとともに米国AMOAの三十年の略歴について、AMOAの専務理事（正式には筆頭副会長であるが専従職員としてのトップとして日本風にこう名付ける）フレッド・グランガー氏はまとめあげて、これを発表した。以下はその要旨である。

不利益法案に反対し 集った68人の代表者

AMOA三十周年が祝典と回想の時であることは確かだ。

古くからの友人が出会い、思い出が交錯し、そこにひとつの問いが生じる──つまりMOAが誕生したのは三十年前なのか、それとももっと以前のことなのか、と。というのは、古い資料や写真を見ながらずいぶん変遷をたどってきたことに驚くからであり、一方ではそのなかで心に残る多くの人びとがすでに亡くなっていることを知るからである。

なぜ三十周年か、と問うことも可能だろうが、これを機にわがAMOAの歴史のアウトラインを見出すことによって、今後の展望を持つことがより重要だと思われる。ただ歴史の記述と言っても手もとにある記録以上のことを書くことは不可能だ。ともかくもここで、三十年前のシカゴのある寒い日に戻ることにしよう。

一九四八年一月二十一日、シカゴのビスマルクホテルに、全国から州および地方のミュージック（ジュークボックス）のオペレーター代表六十八名が集まり、十四名の委員を選出した。これは当時合衆国議会で審議されていた法案（スコット・フェローズ・ジュークボックス法）がジュークのオペレーターに不利益をもたらす、としてオペレーターがこの法案に反対するために集まったもので、とりあえずこの「特別委員会」を設置し、権威づけを進めることになったわけである。

MOA委員会はこの時オペレーターたちにとって重要な次の二点を決定した。すなわち、第一にジュークボックス問題に全力を尽すこと、第二に全米組織＝協会へと強化すること、である。そしてMOA（ミュージック・オペレーター・オブ・アメリカ）の初代会長にジョージ・ミラー氏が選びだされた。なお同氏は六三年まで会長に就任し、MOA創成に尽したが、六三年以後は毎年会長は一年任期で次々と交代してきている。またMOAは五一年までは「委員会」という形の組織であったが、その後は「協会」へと変っていく。

MOAは特定の法律と闘うために同時に設立されたわけだが、同時に幅広く会員に対しサービスをするという機能を発展させ、この結果次第にメーカーやオペレーターの間のよりよい関係が出来あがってきた。そして毎年、会合と催しが開催されるというパターンが確立し、会員のためのグループ保険も進行していった。

ところで、この種の団体を存続させ、発展させていくことは実に困難なことであり、MOAも例外ではなかったが、とくにMOA初期のリーダーたちは、業界のために自分のポケットマネーまで使っていた。会費だけではMOA活動に十分でなかったからである。こうした有形無形の努力の積み重ねを経て、次の段階へと進むことができたのである。

委員会から協会へと 全米組織の拡充図る

四〇年代、コンベンション（年次総会、これに展示会が加わるという形で発展していく）というと、CMI（コインマシン・インダストリー）しかなかったわけであるが、一九五〇年MOAによる最初のコンベンションがシカゴのパーマーハウスで三日間にわたって開かれ、これに約五百人が参加している。

五一年のコンベンションは再びパーマーハウスで開かれたが、この年は「委員会」から「協会」に移ったことで重要な年と言える。五二年はピック・コングレスホテルで開かれ、その席上、ミラー会長は著作権法に関して、「唯一の武器は組織としての協会である」とオペレーターに向って演説した。

コンベンションは五三年には開かれず、五四年は再びパーマーハウスで、また五五年はシャーマンハウスで、五六年から六三年にかけては例外（六一年のマイアミ・ビーチでのそれ）を除いてモリソンホテル（これは六五年にとり壊され、今では銀行がそこに建っている）で開催されたが、いずれもシカゴ市である。

四八年から五八年までの十年間は、MOAのリーダーや会員たちが猛烈に前進していった十年間であった。MOA専属の最初の弁護士はシドニー・レビン氏であり、五八年以後はニコラス・アレン氏が今日に至るまでこの重要任務についている。

一九六〇年十一月、ミラー会長のいるカリフォルニアとは別に、シカゴにMOAの事務局を新設した。ついで六四年、MOA理事会は、フレッドグランガー氏を専務理事として任命し、事務局態勢を完全に軌道に乗せ、さらにMOAをどうよくしていくかという作業にとりかかった。

この年、MOAは会員であることを示す「会員章」（写真参照）をはじめて交付し、機関紙として月刊の「ロケーション」を創刊した。そしてコンベンション（年次総会）では、前年まで会長の座にいたミラー氏に、初代会長としてしかも長期にわたってMOA発展に貢献した、として「名誉会長」の称号を送った。

国際的なエキスポへ 産業セミナーも毎年

一九六八年はMOAが発足してから二十周年にあたる。コンベンションは展示会を充実させ、すでにMOAエキスポとして知られるようになり、開催場所はシャーマンハウスに戻った。

六九年、MOA内部の選挙制度の見直しがなされ、一層民主的なものになり、七〇年にかけてMOAの対外PR活動が強化された。なおこのころ、ジューク産業をコンパクトに記述した解説書「ジュークボックス・ストーリー」が発行され、好評を博している。

MOAは全米組織であり、各州での協会（必らずしも協会のない州もある）活動を集約するものであるところから、州協会単位の発展はMOAにとっても大きな課題である。その意味でMOAの会長はじめ役員は、つとめて各州での催しや会合に出席し、協会活動の充実を図ってきている。

七二年、この産業をより確かなものへと高めるため、MOA主催による初の「リージュナル・セミナー」をノートルダム大学で開催し、以後も継続している。この年エキスポはコンラッド・ヒルトンホテルへと会場を移し、以前にない華々しさを示した。

七三年はMOAが二十五周年を迎え、エキスポは記念行事の一環となり、その規模、勢力ともに拡大し、国際的ショーの面目を果した。ちなみに七二年は東館のみであった展示会場は、七三年以来北館を加え、七四年にはさらに西館を加え、七七年にはコンチネンタルホールまで加えるという拡大ぶりである。

七四年、会員数は千名に達した。七五年、MOAは健全かつ安定した、進歩的な第一級の協会であると認識されるに至り、このことは業界全体のイメージアップにつながった。

MOAからAMOA AMでの責任果たす

一九七六年、同協会の歴史上もっとも重要な年となった。名称がMOAからAMOA（アミューズメント・アンド・ミュージック・オペレーターズ・アソシエーション）に変ったのである。このことはジュークボックス産業だけでなく、いまや重要なものとなったゲーム機などのアミューズメント産業についての責任ある全米組織となったことを意味するわけである。

七七年、AMOAのメカニック・スクールのプログラムが進められ、AMOAエキスポの会場は最大限まで拡大した。さらに各州や地方への組織化も進行し、名実ともに充実を深めた。

七八年、AMOAは三十周年を迎え、さらに社会一般に対する広報活動を強化する一方、事務局は拡充し、グランガー氏のアシスタントも加わって強くなった。

現在AMOAの会員は千二百五十名。三十年間の歴史を経たAMOAは今後、どうなっていくか。AMOAが今までのようにすばらしい運営力とリーダーシップを発揮して発展していくならば、会員や業界に対し、有効的な協会として存続していくことだろう。AMOAの活動は永久に続くのである。

1979年AMOA新役員一同（左上はしがグランガー氏）

AMOAの歴代会長

氏名	年
G・ミラー氏	1948 〜 1963年
H・スノッドグラス氏（故人）	1963年
ルー・カソーラ氏	1964年
C・ピアス氏	1965年
J・ウォレス氏（故人）	1966年
J・トリサノ氏（〃）	1967年
W・キャノン氏	1968年
H・エリス氏	1969年
A・タセク氏	1970年
L・マンツース氏	1971年
J・トルカノ氏	1972年
H・ウィングレーブ氏	1973年
R・モズレー氏	1974年
F・コリンズ氏	1975年
T・ニコルズ氏	1976年
G・ギャレット氏	1977年
D・ブラッケル氏	1978年
W・ヘス氏	1979年

1979年新会長（右）

AMOAの会長は15年前から、毎年新会長へとバトンタッチされていく。上の写真は78年の会長ブラッケル氏（写真左）から79年の会長ヘス氏（写真右）へと引継がれるさいの記念写真。

AMOAの年会費一覧表（78/11現在）

●オペレーター

ジュークボックスやアミューズメントマシンのオペレーター……運営台数により異なる

台数	年会費
50台未満	75ドル
50台〜 100台	100ドル
100台〜 200台	125ドル
200台〜 300台	175ドル
300台〜 500台	250ドル
500台〜 750台	300ドル
750台〜 999台	400ドル

1000台以上…… 500ドルただし1000台を越える100台ごとに50ドルをプラスする

●メーカー

一律……………………250ドル

●その他

ディストリビューター
ワンストップ
サプライヤー
その他
一律…………………150ドル

(注) ワンストップとはジュークボックス用のレコード配給業者、サプライヤーとは部品などの供給に携わる業者のことである。

J.E.フリッパータイプ（1P）

イーブルニーブル
ファンタスティック
ギャラクシーレンジャーの
3種類

スーパーブレイクアウト

スピードレース CL5

サブマリン

数当てゲーム

スムーズな運営　ヒット　新鋭機

ニンジャガン

ダブルブロック T3

テニスと
ブロック組合せ
新しい
2人用
ゲーム

グランプリ4

スーパーブレイクII

メダルゲーム・アーケードゲーム２種

— TOTAL LEISURE SUPPLIER —
ESCO TRADING CO.,INC.
株式会社エスコ貿易

本　　社　〒108 東京都港区三田3－5－16　☎03(455)6511(代)
大阪エスコ　〒556 大阪市浪速区元町4－335　☎06(647)4455
品川工場　〒140 東京都品川区東品川1－32－15（コーショービル3F）　☎03(472)6405～6

2イン1方式。

本格的CPU機構の2ウェイ
プッシュボタン方式

SG型

SB型

高さ 600m/m
奥行 550m/m
幅 800m/m
重量 30kg

賀正 1979

好評のテーブルゲーム。

1台で高収益
高能率!

テーブルファイター

テーブルシービー

無限のおもしろさ
新感覚ゲーム

ミラクルスーパーブレイク

TTスペースインベーダー

ESCO TRADING CO.,INC.

完全主義はアイ・ピー・エムのモットーです

本格カラーP.Tシリーズ いよいよ登場!!

狙え！でっかい夢ある和了。

P.T.麻雀ゲーム

アイ・ピー・エムはユーザーの立場にたって、常に「求められる製品」を開発・提供しています。
アイ・ピー・エムのすぐれた製品は一貫したシステムのもとで管理の行き届いた工場より生産されていますので安心してご使用いただけます。

迫り来るインベーダー、カラーの威力

P.T.インベーダー（カラー）

ブロックゲームからの飛躍

P.T.ニューブロックX

IPM アイ・ピー・エム(株)

本社	大阪府松原市西大塚Ⅰ丁目141-1	☎(0723) 36－1170(代表)
大阪南支店	大阪市浪速区元町5丁目547	☎(06) 648－0500(代表)
東京支店	東京都中央区銀座8-3-4 DKビル	☎(03) 574－8401(代表)

新製品発表会
1月中旬（東京・大阪）開催

IPM全国営業網　札幌／東北／東京／千葉／静岡／名古屋／金沢／中国／高松／岡山

アイ・ピー・エム株式会社
代表取締役　辻本憲三
〒580 大阪府松原市西大塚一-一四一-一
電話〇七二三(三六)一一七〇

朝日エンジニアリング株式会社
代表取締役　佐原十郎
〒599-03 大阪府泉南郡岬町淡輪一三八七-一二
電話〇七二四九(四)〇七八三

旭精工株式会社
代表取締役　安部寛
〒110 東京都台東区竜泉三-七-三
電話〇三(八七六)三四〇五

「ゲームトピア・リノ」

戎橋店
代表責任者代理　瑳峨幹治
電話〇六(六三二)九五〇〇

千日前店
代表責任者　新井弘
電話〇六(六四一)八八五一

梅田店
代表責任者　松浦延治
電話〇六(三一二)一一二六

法善寺店
代表責任者　山本幸雄
電話〇六(二一一)三一六六

南海通店
代表責任者　坂本哲
電話〇六(六四三)六八五三

株式会社アポロ
〒542 大阪市南区難波新地四番丁十二
電話〇六(六三一)八〇五五

㈱ウコー・コーポレーション
代表取締役　内山光代
〒103 東京都中央区日本橋浜町三-八-六
電話〇三(六六八)八六五六

エース自動機株式会社
代表取締役社長　村上公伯
〒154 東京都世田谷区野沢二-二〇-一
電話〇三(四一〇)〇五二五

株式会社　エスコ貿易
代表取締役　中山隼雄
〒108 東京都港区三田三-五-一六
電話〇三(四五五)六五二一

オーケー興産株式会社
代表取締役　八尾嘉宥
〒600 京都市下京区烏丸通七条下ル 京都タワービル内
電話〇七五(三四三)一〇八八

加藤鈑金工業
代表者　加藤繁一
〒567 大阪府茨木市沢良宜西一-三-一一
電話〇七二六(三五)一八八六

株式会社　カワクス
代表取締役　川楠俊太郎
〒577 大阪府東大阪市川俣一-一-三四
電話〇六(七八七)一八八一

大阪パシフィックベンディング株式会社
代表取締役　古田収二
〒530 大阪市北区天満二-七-一一
電話〇六(三五一)七九七一

パブコ機器株式会社
代表取締役　北村英三
〒583 羽曳野市河原城一三一二
電話〇七二九(三八)三六一二

東京パブコ株式会社
代表取締役　滝沢保博
〒153 東京都目黒区中目黒四-八-六 藤井ビル
電話〇三(七一〇)六五七一

関西カクタス株式会社
専務取締役　池田龍太郎
〒530 大阪市北区角田町一-一〇 フキヤビル
電話〇六(三一三)四五五二

株式会社　関西精機製作所
代表取締役　古川謙三
〒615 京都市右京区西京極豆田町三
電話〇七五(三一一)九二四五

株式会社　関西トレード
代表取締役　福井敏
〒670 兵庫県姫路市北今宿一-九四 ヒメジビジネスビル
電話〇九二(九七)八二二六
〒105 東京都港区浜松町一-一-二 第五工業ビル
電話〇三(四三八)〇七七七

あけましておめ

株式会社 チェスト
代表取締役 森 真一
〒533 大阪市東淀川区山口町三六－二
電話 〇六（三二三）三七八八

株式会社 ツムラ
代表取締役 津村 三百次
〒536 大阪市城東区諏訪二－七－三
電話 〇六（九六九）三五三一

株式会社 テーカン
代表取締役 柿原 孝
〒130 東京都墨田区吾妻橋二－一－三
電話 〇三（六二四）三一〇一
〒450 名古屋市中村区下笠島町一－一－二
住友生命名古屋ビル
電話 〇五二（五八三）〇八九一

データ・イースト株式会社
代表取締役 福田 哲夫
〒162 東京都新宿区余丁町一〇九番地
高木ビル
電話 〇三（三五八）六五八一

東宝商事株式会社
代表取締役 中村 欽也
〒530 大阪市北区天満橋一の三の三
電話〇六（三五七）一〇〇〇

東洋娯楽機株式会社
取締役社長 山田 俊夫
〒152 東京都目黒区八雲一－五－七
電話〇三（七一八）六四六一

株式会社 ナムコ
代表取締役社長 中村 雅哉
〒146 東京都大田区多摩川二－八－五
電話 〇三（七五九）二三一一

株式会社 ニチレ
代表取締役 加藤 克彦
専務取締役 二渡 一
〒162 東京都新宿区二十騎町五－一
コーポ神谷二〇四－七号
電話〇三（二六七）〇四一七
〒567 大阪府茨木市沢良宜西一－三－二
電話〇七二六（三五）一八八六

日本娯楽機株式会社
代表取締役社長 遠藤 嘉一
〒107 東京都港区南青山二－二二－四
電話 〇三（四〇二）七三二一

株式会社 日本商事
代表取締役 小川 義雄
〒536 大阪市城東区永田二－五－九
電話 〇六（九六二）七七二一

日本バーリー電子機器株式会社
代表取締役 山木 政雄
〒545 大阪市阿倍野区旭町一－一－一〇
電話 〇六 （六三三）八一二二
事業本部＝電話 〇六（三五三）〇一五一

日本メモリー株式会社 中部センター
代表取締役 渡木 武志
〒462 名古屋市北区辻本通一－一〇
電話〇五二（九一四）一七二八

任天堂レジャーシステム株式会社
代表取締役 山内 溥
〒101 東京都千代田区神田須田町一－三
電話 〇三（二五四）一六四七

バーリーサービス株式会社
代表取締役 池 実
〒542 大阪市南区南綿屋町一三－一
電話 〇六（二一二）五二五五

株式会社 日高商会
代表取締役 高畑 吉秀
〒933 高岡市下関町六－一
高岡ステーションビル
電話〇七六六（二四）三五五五

フルヤ産業株式会社
代表取締役 古屋 太守
〒532 大阪市淀川区宮原一－一八－二
電話 〇六（三九五）一四一七

株式会社 プレイランド
代表締役取 高橋 明
専務取締役 高橋 正明
〒144 東京都大田区西蒲田八－二－六
電話 〇三（七三四）三六一一

株式会社 ベンドジャパン
代表取締役 的場 昭一
〒556 大阪市浪速区水崎町一八
電話 〇六（六四三）三八五七

株式会社 ホープ
取締役社長 小野 定良
（本社工場）
〒211 川崎市中原区今井上町五〇
電話〇四四（七二二）六一四一

豊栄産業株式会社
代表取締役 松田 靖
〒188 東京都田無市南町一の二の一
電話〇四二四（六七）二二一一

株式会社 マル三商会
代表取締役社長 河合 久雄
〒651 神戸市葺合区磯辺通四－二－二六
新芙蓉ビル
電話 〇七八（二三二）三三〇〇

有限会社 マル信産業
代表取締役 松本 正実
〒124 東京都葛飾区小菅三－九－二三
電話 〇三（六九〇）三九二一

武蔵野工機株式会社
代表取締役 富田 窓可
〒121 東京都足立区南花畑三－七－一三
電話 〇三（八五〇）六〇〇四

明昌特殊産業株式会社
代表取締役 岡本 昌明
〒553 大阪市福島区海老江七－一九－九
電話 〇六（四五八）三五五七

株式会社 ユニエンタープライズ
代表取締役 玉手 良光
〒150 東京都渋谷区代々木二－二一－九
電話 〇三（三七〇）〇三三一
〒982 仙台市若林一－一〇－一二
電話〇二二二（八六）九六一一

株式会社 ユニバーサル
代表取締役 岡田 和生
〒329-02 栃木県小山市粟宮一九二八
電話〇二八五（二五）五五二一

ユニバーサル販売株式会社
代表取締役 岡田 和生
〒103 東京都中央区日本橋堀留一－二－三
電話 〇三（六六一）〇二三〇

株式会社 ユニバーサルプレイランド
代表取締役 鷲谷 晴美
〒323 栃木県小山市駅南町六－一三－三〇
電話 〇二八五（二七）六六〇〇

レジャック株式会社
代表取締役 井上 昭男
〒532 大阪市淀川区西中島五－二－一〇
第三中島ビル
電話 〇六（三〇五）一三三一

株式会社 ワイプ
代表取締役 本木 宏昌
〒652 神戸市兵庫区切戸町五－二五
電話〇七八（六五一）〇〇七五

でとうございます

キクチハンドメイズ工業株式会社
代表取締役 菊池 賢一郎
〒547 大阪市平野区加美正覚寺四－七－二〇
電話 〇六（七九一） 四五六一

岐阜特機株式会社
代表取締役 真鍋 巧
〒501-01 岐阜市大菅三－七八－二 トッキビル
電話〇五八二（五一）〇八六一

株式会社 岐阜遊園
代表取締役 石川 昭雄
〒504 岐阜県各務原市蘇原瑞雲町一－二四
電話〇五八三（八三）三〇三五

有限会社 九娯貿易
代表取締役 平岩 勲
〒857 長崎県佐世保市元町一－一八
電話〇九五六（二三）七三三一

株式会社 共栄企画
代表取締役 志水 康郎
〒105 東京都港区虎ノ門一－五－一
白子ビル
電話 〇三（五八〇）七二六一

栗田技研株式会社
取締役社長 栗田 龍夫
〒500 本社 岐阜市柳ケ瀬通五－二三
上保ビル
電話〇五八二（六二）三〇三七
工場 岐阜市溝旗町二－一三
電話〇五八二（六二）三二四七

甲陽産業株式会社
代表取締役 八木 博
〒553 大阪市福島区鷺洲一－二－二
電話〇六（四五一）五九九四

有限会社 こまや製作所
代表取締役 田中 弘
〒658 神戸市東灘区魚崎西町四－二－二五
電話 〇七八（八一一）三六六一

株式会社 サービス・ゲームス・ジャパン
代表取締役 森 武司
〒652 神戸市兵庫区入江通三－一－二七
電話 〇七八（六七一）一九〇三

株式会社 三栄商会
代表取締役 吉川 正明
〒410 沼津市大岡三二四三－三
電話〇五五九（二三）四九〇〇

株式会社 三共
代表取締役 伊東 芳雄
〒112 東京都文京区後楽二－四－五
電話 〇三（八一一）五八八八

株式会社 三友商事
代表取締役 川原 隆則
〒816 福岡県春日市大字小倉一九四－二四
電話 〇九二（五七一）七四二四

有限会社 サンヨー興業
代表取締役 金島 健
〒435 浜松市篠ケ瀬町五二五－六
電話 〇五三四（二一）四八六二

三洋電機電装機器株式会社
代表取締役 後藤 清一
〒550 大阪市西区江戸堀一－七－二五
電話 〇六（四四三）五一四一

株式会社 シグマ
代表取締役 真鍋 勝紀
〒157 東京都世田谷区成城九－三〇－三
電話 〇三（四八四）一〇一一

株式会社 ジャトレ
代表取締役 竹内 清一
〒160 東京都新宿区西新宿一－六－一
新宿住友ビル
電話 〇三（三四八）六五九一

株式会社 シュアーリース
代表取締役 松井 隆
〒151 東京都渋谷区代々木五－六三－三
代々木神永ハイツ
電話 〇三（四六九）六七一一
〒980 宮城県仙台市錦町一－三－五
近江ビル
電話 〇二二二（六三）四八九一

株式会社 城南エンタープライゼス
代表取締役 岡部 武雄
〒213 川崎市高津区向ケ丘一二八－九
電話〇四四（八七七）七五六〇
〒214 サービス部＝川崎市多摩区宿河原
一〇九八－一一
電話〇四四（九三三）一三三八

昭和遊園機械株式会社
代表取締役 小島 幸也
〒182 調布市若葉町二－一七－二三
電話〇三（三〇八）一五五一

新晃商事
代表者 白石 俊一
〒533 大阪市東淀川区西大道町三－二三
電話 〇六（三二九）三〇二〇

株式会社 新日本企画
代表取締役 川崎 英吉
〒577 東大阪市下小阪一二九－一
楠本ビル
電話〇六（七八七）一〇五一

株式会社 セガ・エンタープライゼス
代表取締役社長 D・ローゼン
〒144 東京都大田区羽田一－二－一二
電話〇三（七四二）三一七一

綜合ユニコム株式会社
代表取締役 上林 功
〒104 東京都中央区銀座二－八－一五
共同ビル
電話 〇三（五六三）〇〇二五

株式会社 総商
代表取締役 木村 雅三
〒470-12 豊田市枡塚西町北小畔六七－一
電話〇五六五（二一）三九二一

株式会社 ダイソー
代表取締役 板橋 善弘
〒537 大阪市東成区中道三－三－一一
電話 〇六（九七四）七一六一

株式会社 タイトー
常務取締役 中西 昭雄
〒102 東京都千代田区平河町二－五－三
電話 〇三（二六四）八六一一

株式会社 太陽自動機
代表取締役 宮坂 芳男
〒135 東京都江東区森下三－六－五
森下ビル
電話〇三（六三三）五四一一

宝化学有限会社
取締役社長 山田 孝良
〒158 東京都世田谷区玉堤一－九－三一
電話 〇三（七〇四）八〇五一

タスコ株式会社
代表取締役 上原 勝
〒113 東京都文京区本駒込三－一七－二
電話 〇三（八二七）六七四一

玉福産業株式会社
代表取締役 橋本 頼松
〒612 京都市伏見区津知橋町三七一－八
電話 〇七五（六二二）七三二一

ジュークボックス　サタデイナイト（土曜の夜）

洋書解説シリーズ

45 反独占法でシーバーグ訴えられる

一九五〇年代に入りシーバーグ社はさらに業界の覇者として有利に展開したが、あまり強大になることはしばしば不当視されるのが歴史の常と言うべきか、同社は合衆国政府から厳しい行政命令を受けるはめに陥ることになった。

つまり五〇年代中ごろ、独占化防止法のひとつである「シャーマン・反トラスト法」に違反している、と同社が訴えられ、政府がこれに介入したのである。理由は、いったん売却した商品に対してその後いかなる権利も持ってはならないにもかかわらず、同社はディストリビューターなど販売ルートに対し不当な拘束を行なった、というもの。

当時、同社の市場全体に占める割合（シェアー）はなんと八〇％に達していたというから無理もない。業界全体も好景気で、この当時アメリカでジュークボックスはピークに達していた。同社としては利益率の高い、きわめていい事業であった。

またメーカー＝ディストリビューター＝オペレーターという流通経路は商品を安定供給でき、しかも利用者（オペレーター）の声をメーカーが最も効率よく採り入れることのできるシステムであった。ロックオーラ、ワーリッツアーなども同じシステムによっていたが、結局製品のよさでシーバーグが圧倒的に勝っていただけのことなのである。

シーバーグ100W（1953年）、当時これは1050ドルで販売されている。

46 かくしてシーバーグの名は永遠に

合衆国政府はシーバーグ社に対し、同社のディストリビューターに対する権限（具体的には末端オペレーターに及ぶ販売制限の権利）を放棄するよう命令を下した。

同社は当時相変らずシーバーグ一家の持ちものであったが、創始者ジャスタスはすでに世を去り、孫（ノエル・M・シーバーグ）の代に移っていた。かれN・M・シーバーグはここで重大な決意をするに至るのである。

すなわち①政府命令により満足な業務ができないこと、②海外では戦後復興で自国生産が進みだしたこと、③自販機など他品目にはシーバーグ家としては手を出すことがないこと——などを理由に一九五六年、ついに株式を一〇〇％売り払った。

こうしてシーバーグ家はジュークボックスから去っていったが、シーバーグの名前はジュークボックスの一級品として今なおシーバーグ・コーポレーションとともにその実力をいかんなく発揮している。これは現在、米国の調査で下火だと言われるジュークボックスのなかでも、いぜんシーバーグ製品がトップの座を占めていることでもわかる。

なお現在、シーバーグ社はエックス（X）インターナショナルの持ちものであり、Xインターはウィリアムズ社などを合せ持つ大会社である。シーバーグおよびXインターともにニカストロ氏が代表者になっており、業界の大実力者のひとりと目されている。

左から右へ、JPシーバーグ2世、JPシーバーグ（創設者）、マーシャルNシーバーグ（2代目）、ノエルMシーバーグ（3代目）

47 最後の黄金時代、「一九五〇年代」

一九五〇年代を過ぎるとジュークボックスはすでにピークを過ぎたことになる。当時アメリカでは三百三十人につき一台の割合でゆきわたり、全国で八千人にものぼるオペレーターたちが、年間七千四百万枚ものレコード盤の注文を出していたが、こういう時代は二度と還ってこないように見える。

人口に対する台数の割合はだんだん減り、六〇年代、七〇年代へとジュークボックスの減退が目立ってきた。アメリカ人の生活は都市集中型から郊外型へと移行し、ロケ先のナイトクラブなどはジュークよりもディスコだというふうに、一般に高級化指向が強まってきた。しかしそれ以上の脅威となったのは、テレビの普及であった。

【今回全部でP115からP116まで】

話題のマシン

新ゲーム「キャスリング」
セガ社から宇宙TV「スペースファイター」も

㈱セガ・エンタープライゼス（本社＝東京都大田区羽田一の二の十二、☎七四二－三一七一、ローゼン社長）から、このほどTV宇宙ゲーム機「スペースファイター」、TV将棋倒しゲーム機「キャスリング」が新発売となった。

「スペースファイター」は宇宙戦争をテーマにしたTVゲームで、基地に侵入してくるインベーダーの群れ（画面手前に接近してくる）に向って、宇宙戦艦を左右に移動させながら戦艦から砲撃するもの。プレイヤー側の戦艦が三隻（可変）やられるか、もしくはインベーダーが一つでも基地に侵入したらゲーム終了。

遠く（つまり画面上方）をUFOがときどき飛来したりするが、インベーダーを含め攻撃に成功するとそれぞれ得点が上っていく。宇宙戦艦を採用したため当初「戦艦ヤマト」の名前で発売された（定価五十四万円）が、結局「スペースファイター」定価五十五万円に落ち着いた。

なおテーブル型「スペースファイター」も発売されるが、これはカラー版のみで、定価五十一万円。

次に「キャスリング」は兵隊を将棋倒しにしていき、城の中にいる王たちへと攻撃していくゲームで、うまく将棋倒しにしていくところに面白さがある。

まず画面上にキレイに並んだ城兵に対し、矢を放つところからゲームは始まる。将棋倒しで次々と倒れるが、途中欠けているところがあり、ここへ向けてプレイヤーはタイミングよくダミー兵を送り込む。こうして城兵を全部倒したら、今度は城の奥にいるキング、クィーン、ジャックを狙い打ちするわけで、これがすべて得点で表わされる。

定価五十四万円。

スペースファイター

キャスリング

幼児むけに配慮
可愛い「キャンディーペット」　友栄

㈱友栄（本社＝東京都千代田区三崎町三の七の五、☎二六三－九四二一、内田博社長）からプライズマシン「キャンディーペット」が発売されている。

これは子ども用クレーンをタテ型にしたもので、アメ玉を包んだキャンディーの山の中にパンダが座って、キャンディーをつかむという幼児むけにいろいろ配慮が施されたゲーム機。

遊戯料金は三十円一回または百円で四回の2ウェイで、タイマーが三十秒間設定される。スタートボタンを押し、ハンドルを右へ回すとパンダ周囲のテーブルが回り出し、左へ回すとパンダがキャンディーをくわえる。うまくくわえさせると下からキャンディーが出てくる。

定価二十六万円。

キャンディーペット

ユニバーサルの宇宙TV“モンスター”
ゲッタウェイDX型も

㈱ユニバーサルの新製品「ゲッタウェイ・DX」がユニバーサル販売㈱（本社＝東京都中央区日本橋堀留町一の十二の三、☎六六一－〇三三〇、岡田和生社長）から発売されている。

これは同社「ゲッタウェイ」がタテ型なのに対し、プレイヤーが座って行なうよう企画されたもので、いわゆるスィットダウン型。ゲーム内容は本紙第一〇三号で紹介したものと同じ。

16ビットマイコン採用、26インチカラーモニターによる大型画面。定価は九十八万円。

また同社によるテーブル型TV宇宙ゲーム機「コスミック・モンスター」も発売中で、これは押し寄せるモンスターを砲撃するという遊び。レーザー砲を左右に動かす特殊スイッチが手前右にある。砲撃数は可変。

定価三十八万円。

（テーブル）コスミック・モンスター

ゲッタウェイ・DX

テーブルゲームの決定版!!

1979年新春堂々発売

P.T.麻雀ゲーム　IPMカラーインベーダー　レジャックインベーダー

Trésor Boîte

トレゾール・ボアト
（景品落し）

完全装備のパーフェクト・テーブルブロック 5

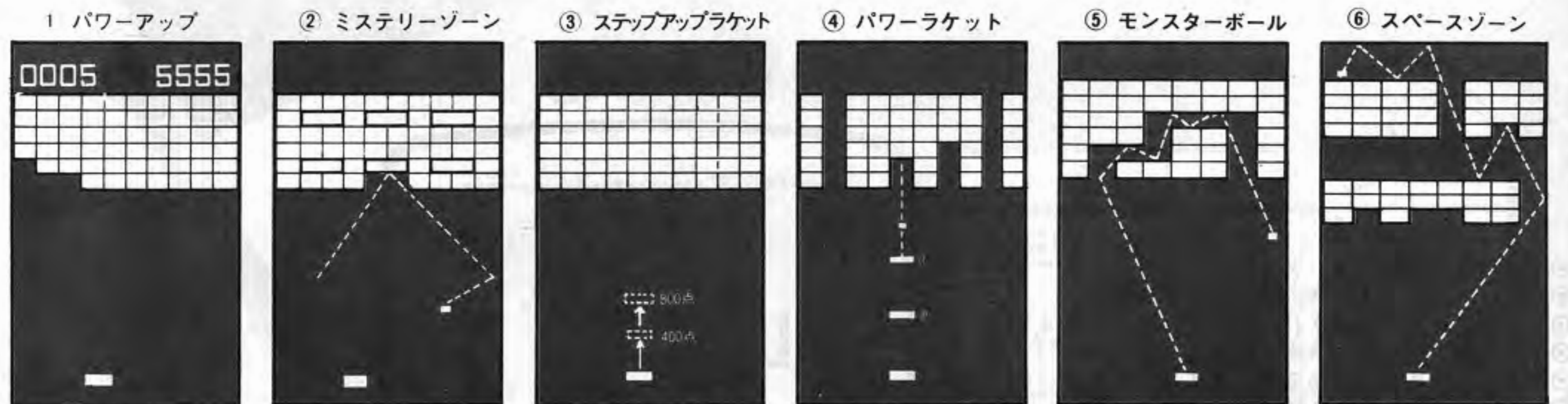
Golden Spears MARK-V

ゴールデン
スペアー
マークV

ロケーションに合わせて自由に組合せを変えて下さい（20通り以上組合せ可能）。

①パワーアップ
（三桁から四桁に）
②ミステリーゾーン
③ステップアップラケット
④パワーラケット
⑤モンスターボール
⑥スペースゾーン

堂々第2弾!! 追加基板発売中

一枚の基板に全部入っていますので
スイッチひとつで自由に組合せできます

1 パワーアップ

三ケタが四ケタになります。パーフェクトが20回以上出来ます。

② ミステリーゾーン

ブロック内にミステリーゾーン（明るい部分）があり、ここにボールが当たり側壁に当たるとボールの動きは超スローまたは超スピードになります。

③ ステップアップラケット

得点により（400点・800点）ラケットが３段階上へと上がります。

④ パワーラケット

ボールが垂直に連続して進みブロックをタテにつきくずします。ラケットの位置を④⑩に切替えでき、④⑩のラケット幅を大小に切替えができます。

⑤ モンスターボール

ボールがブロックの中を暴れまわり、ブロックをつきくずします。

⑥ スペースゾーン

100点づつ上る毎に８列あるブロックの内４列がだんだん下に降りてきます。

三桁四桁のブロックどちらにも取付可能

株式会社 日本商事
大阪市城東区永田２－５－９
TEL. 06 962－7721㈹

一貫した開発思想の結晶です。

どれもが一級品!! 用途に応じてお選び下さい。

ル・マン24

▽91－11723
新発売

優勝車を当てるゲーム
1 10円玉、メダル両用タイプ
2 枚数デジタル表示
3 ボタン選定により、メダル（25セントサイズ）か賞品が払い出されます
4 心臓部はIC＋マイクロプロセッサー

テーブル型 TVゲーム
1 4ケタ表示
2 4パターンのブロック
3 4段階リプレー変更
4 3段階自動2段切替（ボールのスピード）
5 3段切替ペイアウト
6 ハイスコアー表示

無反射ガラス使用。
ゲーム料金は4通り切替

スーパーデストロイヤー

▽95－1600
高収入

スーパーウエポン

▽91－17826
新発売

10円玉をはじいて3段階の絵柄を合わせるゲーム
1 デジタル表示
2 ペイアウト率変更可
3 フォトセンサー使用
4 3種類の電子音
5 心臓部はIC＋マイクロプロセッサー
6 オプションで箱物ペイアウト可能

故障がほとんどなくなりアフターはやりやすくなりました。

ブレイカー（アップライト型スーパーデストロイヤー）

▽95－1600
新登場

ピカデリーサーカス

▽91－11723
伝統美

レジャック株式会社
DEVELOPER OF AMUSEMENT
WHOLESALER OF MACHINERY FOR AMUSEMENT
本社／大阪市淀川区西中島5丁目11番10号（第3中島ビル）
TEL. (06) 305－1331㈹ 〒532

J Bally テーブル型カラーTVゲーム

新製品・第4弾!!

新製品・バーリーインベーダー

Bally INVADERS 発売中

新年を迎え日本バーリー社では、人気絶賛のインベーダーに手を加え、技術をここに結集した最高のオリジナル商品バーリーインベーダーを第４弾として発売いたしました。

お知らせ

第３弾で、ご案内のスーパーキングAタイプ（チューリップ）は多数の注文をいただき、納品が遅れましたことを紙上にてお詫び申し上げます。現在は順調に生産いたしております。

なお価格等につきましてはご一報下されば早速ご相談させていただきます。

日本バーリー電子機器株式会社
JAPAN Bally ELECTRONICS COMPANY

本社 大阪市阿倍野区旭町１丁目１番10号 〒545
TEL 大阪（06）633－8121 代表
事業本部 大阪市東区南本町４丁目４０番地 〒541
南泰ビル５F TEL 大阪（06）253－0151 代表
東京支社 東京都豊島区東池袋３丁目１番地１号私書箱1053
サンシャイン60（12F）東京（03）987－3081代表 〒170
名古屋支社 名古屋市中村区名駅５丁目10番７号 〒450
花車ビル中館3号 TEL名古屋（052）583－1656代表

電気用品取締法・抜すい

（昭36・法234、昭43・法56）

アミューズメント通信社編・再録

目的および定義

（目的）

第一条　この法律は、電気用品の製造、販売等を規制することにより、粗悪な電気用品による危険及び障害の発生を防止することを目的とする。

（定義）

第二条　この法律において「**電気用品**」とは、次に掲げる物をいう。

一　一般用電気工作物（電気事業法（昭和三十九年法律第一七〇号）第六条第一項に規定する一般用電気工作物をいう）の部分となり、又はこれに接続して用いられる機械、器具又は材料であって、政令で定めるもの

二　携帯発電機であって、政令で定めるもの

2　この法律において「**甲種電気用品**」とは、構造又は使用状況からみて特に危険又は障害の発生するおそれが多い電気用品であって、政令で定めるものをいい、「**乙種電気用品**」とは、甲種電気用品以外の電気用品をいう。

この法律で定義する「電気用品」の品目と甲種電気用品の型式認可の有効期間については、施行令で別に規定されている。

甲種電気用品の製造、輸入に関する規制

Ⓐ 製造業者の登録

第三条　甲種電気用品の製造の事業を行なおうとする者は、通商産業省令で定める甲種電気用品の製造の事業の区分（以下「**事業区分**」という）に従い、通商産業大臣の登録を受けなければならない。

その他「**登録**」に関する条文の概要はつぎのとおりである。

第四条　登録をする場合には、省令で定める特定の製造設備および検査設備を有すること。

第五条　これらの設備は所定の技術基準に適合すること。

第六条　登録の欠格条項として、電気用品関係の法令に違反して刑に処せられた場合等は一定期間登録を受けられない。

第九～十一条　登録の変更・承継・廃止のときは届け出ること。

Ⓑ 製造業者の型式認可

第十八条　登録製造事業者は、製造しようとする甲種電気用品の型式について通商産業省令で定める型式の区分（以下単に「**型式の区分**」という）に従い、通商産業大臣の認可を受けなければならない。ただし、特定の用途に使用される甲種電気用品を製造する場合において通商産業大臣の承認を受けたとき、又は試験的に製造する場合はこの限りでない。

「型式の認可」に関する申請等の規定の概要はつぎのとおり。

第十九条　通商産業大臣に型式認可の申請をすること。

第二十条　電気用品の技術基準に適合し、所定の事業登録を受けているときは認可される。

（指定試験機関の試験）

第二十一条　登録製造事業者は、通商産業省令で定める型式の甲種電気用品については、通商産業大臣が指定した者（以下「**指定試験機関**」という）の行なう試験を受けることができる。

2（要約）　試験を受ける場合、省令で定める区分に従い所定の申請書を試験機関に提出すること。

3（要約）　技術上の基準に適合しているときは合格とする。

同条第一項の通商産業省令で定める型式は、甲種電気用品のすべての型式にわたる。指定試験機関については、甲種電気用品は㈶日本電気用品試験所、テレビジョン受信機は㈶日本機械金属検査協会となっている。

「登録製造事業者の技術基準適合義務」に関する規定の概要は次のとおり。

第二十二条　製造をする場合は、電気用品の技術基準に適合すること。

第二十二条第三項　製造した電気用品は規定に従って検査し、その記録を作成、保存すること。

Ⓒ 輸入事業者の型式認可

第二十三条　甲種電気用品の輸入の事業を行なう者（以下「**甲種電気用品輸入事業者**」）は、販売しようとする甲種電気用品（その者の輸入したものに限る）の型式について、型式の区分に従い、当該甲種電気用品の製造事業者ごとに、通商産業大臣の認可を受けなければならない。ただし、特定の用途に使用される甲種電気用品を販売する場合において、通商産業大臣の承認を受けたときは、この限りでない。

2　第十九条から第二十一条までの規定は、前項の認可に準用する。

3　第九条本文並びに第十条の規定は、第一項の認可を受けた甲種電気用品輸入事業者について準用する（以下略）。

第二十三条の二（要約）　甲種電気用品輸入事業者は、電気用品の技術基準に適合するものを販売しなければならない。

Ⓓ 認可の有効期間および表示の義務

（認可の有効期間等）

第二十四条　第十八条又は第二十三条第一項の認可は、三年以上七年以下において甲種電気用品ごとに政令で定める期間ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によってその効力を失う。

2　前項の認可の更新の申請に関し必要な手続的事項は、通商産業省令で定める。

（表示）

第二十五条　第十八条又は第二十三条第一項の認可を受けた登録製造事業者又は甲種電気用品輸入業者は、当該認可に係る型式の甲種電気用品（第二十二条第二項において準用する第十八条ただし書の規定の適用を受けて製造されたもの又は第二十三条の二第二項において準用する第二十三条第一項ただし書の規定の適用を受けて販売されるものを除く）を販売するときまでに、これに通商産業省令で定める方式による**表示**を付さなければならない。

2　何人も、前項に規定する場合を除くほか、甲種電気用品に同項の表示又はこれと紛らわしい表示を付してはならない。

省令で定める**甲種電気用品の表示の方式**はつぎのとおり。

①　必ず表示すべき事項　㋑〒の記号、㋺型式認可番号、㋩製造者名等（略称や登録商標でもよい）

②　品目によって表示すべきことを指定される事項　㋑定格電圧、㋺定格電流または定格容量、㋩定格周波数、㋥定格しゃ断電流、㋭定格短絡電流、㋬定格消費電力、㋣定格時間、㋠その他構造および用途等（施行規則第二十四条）

乙種電気用品の製造、輸入に関する規則

Ⓐ 製造業者　輸入業者の届出

（事業開始の届出等）

第二十六条の二　乙種電気用品の製造の事業を行なう者（以下「**乙種電気用品製造業者**」）は、事業の開始の日から三十日以内に、次の事項を通商産業大臣に届出なければならない（以下要約）。(1)名称および住所、(2)種類および構造、(3)工場の名称および所在地

2　第十条第一項及び第十一条の規定は、乙種電気用品製造事業者に準用する（以下略）。

第二十六条の三　乙種電気用品の輸入の事業を行なう者（以下「**乙種電気用品輸入事業者**」）は、事業の開始の日から三十日以内に、次の事項を通商産業大臣に届け出なければならない(以下要約)。(1)名称および住所、(2)種類および構造、(3)製造者の名称および住所

2　第十条第一項及び第十一条の規定は、乙種電気用品輸入業者に準用する（以下略）。

（基準適合義務）

第二十六条の四　乙種電気用品製造事業者は、当該乙種電気用品を製造する場合においては、当該乙種電気用品が通省産業省令で定める技術上の基準に適合するようにしなければならない。

2　第十八条ただし書の規定は、前項の場合に準用する。

第二十六条の五　乙種電気用品輸入業者は、当該乙種電気用品を販売する場合においては、前条第一項の通商産業省令で定める技術上の基準に適合するものを販売しなければならない。

2　第二十三条第一項ただし書の規定は、前項の場合に準用する。

Ⓑ 乙種電気用品の表示義務

第二十六条の六　乙種電気用品製造事業者又は乙種電気用品輸入業者は、当該乙種電気用品（第二十六条の四第二項において準用する第十八条ただし書の規定の適用を受けて製造されたもの又は前条第二項において準用する第二十三条第一項ただし書の規定の適用を受けて販売されるものを除く）を販売する時までに、これに通商産業省令で定める方式による**表示**を付さなければならない。

2　何人も、前項に規定する場合を除くほか、乙種電気用品に同項の表示又はこれを紛らわしい表示を付してはならない。

省令で定める**乙種電気用品の表示の方式**はつぎのとおり。

(1)表示すべき事項　(1)〒の記号、(2)製造者名等（略称や登録商標でもよい）、(3)相、(4)定格電圧、(5)定格電流または定格消費電力、(6)定格周波数。

違法電気用品の販売、使用の禁止

（販売の制限）

第二十七条　電気用品の販売の事業（自ら製造し、又は輸入した電気用品の販売の事業を除く）を行なう者（以下「**販売事業者**」）は、第二十五条第一項又は前条第一項の表示が付されているものでなければ、電気用品を販売し、又は販売の目的で陳列してはならない。ただし、第十八条ただし書（第二十二条第二項又は第二十六条の四第二項において準用する場合を含む）又は第二十三条第一項ただし書（第二十三条の二第二項又は第二十六条の五第二項において準用する場合を含む）の承認に係る電気用品については、この限りでない。

（使用の制限）

第二十八条　電気事業法第二条第六項に規定する電気事業者、同法第六十六条第二項に規定する自家用電気工作物を設置する者又は電気工事士法（昭和三十五年法律第一三九号）第三条に規定する電気工事士は、第二十五条第一項又は第二十六条の六第一項の表示が付されているものでなければ、電気用品を電気事業法第二条第七項に規定する電気工作物の設置又は変更の工事に使用してはならない。

2　電気用品を部品又は付属品として使用して製造する物品であって、政令で定めるものの製造の事業を行なう者は、第二十五条第一項又は第二十六条の六第一項の表示が付されているものでなければ、電気用品をその製造に使用してはならない。

3　前条ただし書の規定は、前二項の場合に準用する。

連続ＳＦ──㊻

希望の島

宇宙同時革命の結果

ルーツ（E）

祝福

わずかな水に
においは消えた
わずかな光に
悩みも去った

わずかな音に
涙はかわいた
わずかな風に
まぼろしも生きた

わずかな煙りに
怒りはとけた
わずかな苔に
呟きもとまった

わずかな雲に
痛みは引いた
わずかな闇に
うらみもなえた

わずかな花に
おそれはゆるみ
わずかな氷に
ゆめも生きる！

──北村太郎──

新しい光が眩いばかりに燦き、街路は陽光に明るく輝いているようだったが、流石に新春の風はまだ冷たかった。

宇宙新世紀人・シグマとベータとオミクロンは正月の賑賑しいヤポンの街を漂っている。

ゲームセンターから元気がよいディスコ風の音楽が街に溢れ出てくるような感じでシグマの聴覚に響いてきた。

シグマはつい音につられてゲームセンターに入って行った。

超満員の大盛況である。各マシーンの前にはそれぞれ長蛇の列が出来て、人人は自分の順番が来るのを今か今かと待ちかねている、凄い熱気だ、ゲームセンター内は人いきれでむんむんとして、外の風の冷たさと一味ちがい、じっとしていても汗をかきそうであった。

フリッパーでたて続けに高得点をマークして、人人の賞讃の的になっている、ジョン・トラボルタに似た若い男がいた。

高橋秀夫である。千九百七十七年に二十四歳であったから、この年、千九百七十九年には二十六歳である。

シグマが人人の間を風のごとく漂い摺り抜けて高橋秀夫に近よってみたら、高橋秀夫には、どうやら宇宙新世紀人・オメガがZ能力で合体しているようである。

オメガがいろいろとメッセージを送ってくる。

オメガのメッセージによれば、今、高橋秀夫が奇蹟的な高得点を連続して記録しているのはすべて高橋秀夫の技術、能力のせいではなくて、オメガの悪戯によるものである。

「つき」と人生

ことは、二年前、千九百七十七年元旦にはじまっていた。

このゲームセンターでオメガは高橋秀夫に邂逅合体し、この時、高橋秀夫はオメガのZ能力によりフリッパーで高得点を出し続けた。

この年、高橋秀夫はつきまくった。どちらかと言えば、それまでは、高橋秀夫にとって、人生は、シビアなものであった。

正月といえども、北村太郎の〈祝福〉のような感じは、あくまでも建前で本音は、

背すじはしなやかに
弦の強さで
生活の重みに耐えてきたが
耐えることで
どこまで豊かでありうるか

──鮎川信夫──

という感じに近かった。

これは、高橋秀夫一人だけではなくて、ヤポンでは誰もそれぞれに生活の重みに耐えながら正月を迎えていた。

ところが、この年、ゲームセンターでつきまくってから、高橋秀夫にとっては、〈祝福〉の方が本音になってしまったようだった。

まず宝籤があたった。十枚買っていたのだが、前後賞あわせて三千万円が三つ、これで九枚、残りの一枚が二千万円で計一億一千万円になった。

一億円で株を買い、一千万円は当座の小遣にあてた。

株は怖いぐらいあがり続けた。小遣いで買った馬券は、たまにしか買わないのだが、買う度に万馬券だった。

千九百七十八年元旦も高橋秀夫はつきの端緒になったゲームセンターに来た。この日にも宇宙新世紀人・オメガは高橋秀夫と邂逅合体してフリッパーで高得点を記録する。

この年、高橋秀夫は楽楽と豪邸を建て、二井物産社長の一人娘、京子と結婚する。京子は今時珍しく何もかも揃っている申し分ないい女性であった。

そうして、ハッピイな生活のうちにも、その運をためしに、今年も忘れずに、高橋秀夫はゲームセンターにやってきて、予想通りの好結果にすっかり気をよくしてしまった。

近くにいる人を誘ってリンカーンとロールスロイスにのせて、相合筋の寿し屋《すし捨》に出かけて行った。

最初はおどりを頼んだ。ヤポンでいっとうはじめにおどりを握ったという、《すし捨》の永長要蔵さんは、息子の幸臣さんがおどりを握っている傍で

「昔、私がはじめておどりを握った頃は、みんな気味が悪いといって、なかなか喰べなかったものですが」

と話をしている。

「この間、北の湖と若の花と輪島と三人で鉄火巻を百本たべて、ビールを五十本あけました。はあ、あれには喫驚しましたです、はあ」

「それは正月からなかなか縁起がいい話ではないの」

高橋秀夫は、今では、すし代ぐらいにいちいち気をつかうことはないぐらい財布の中味が豊かになっているのだが、やはり四年前まで乏しい給料からあれこれ工面してすしを喰べに行ってた頃の感覚がそうは簡単に消え失せるものではなくて、

「御愛想」

とききながら、その応えの額が財布の中味の範囲内にとどまることを祈りながらスリルを味わう。

一瞬、

「はい、二十万円」

気がついてみると、ゲームセンターから近くにいた人が十人も行をともにしていた。